



～勝山の教育を未来へとつなぐ～

勝山市立中学校再編準備委員会だより

R6.12.18 vol.3

=発行=

勝山市教育委員会
教育総務課

TEL: 88-8111

Mail: educ@city.katsuyama.lg.jp



勝山市立中学校再編準備委員会だよりのバックナンバーはこちらのQRコードから御覧いただけます。

校章のデザイン候補が発表されました。

12月5日(木)には市内の小学校6年生と保護者の皆様にジオアリーナに集まっていただき、児童の交流会と勝山中学校の説明会を行いました。この会において、勝山中学校の校章デザイン案が紹介されました。今後は、このデザイン案について小学校4年生以上の児童と中学生により投票を行い、児童・生徒の意見を参考に再編準備委員会において協議し、この結果をもとに2月の教育委員会で決定する予定です。今回は、このデザイン選定の経緯やデザインに込められた思いを紹介します。

4つの校章デザイン案

校章デザイン作成の考え方

- ・新中学校への市民の思いをデザイン(校名募集時の意見を活用)
- ・めざす生徒像、学校像をデザイン

新中学校がめざす生徒像

- ・何事にも自信をもって粘り強く挑戦し学び続ける生徒
- ・多様な他者と協働し主体的に考え行動する生徒
- ・自分と他者のよさを認め尊重し関わり合う生徒
- ・自分らしい生き方を考え将来をデザインする生徒

新中学校がめざす学校像

- ・新しい時代に生きる力を育む学校
- ・夢や希望の実現を支援する学校
- ・ふるさと勝山への誇りと愛着を育む学校
- ・安全・安心で、保護者や地域から信頼される学校

- ・令和の新しい学校の校章として既成概念にとらわれない未来志向のデザイン

めざす学校像・生徒像をふまえ
↓
令和の新しい時代できる新しい学校

「校章だからこうあるべき」でデザインするのではなく
めざす学校像・生徒像をデザイン

勝山の未来につながるような学校、そして
将来、勝山を引っ張る人々が育つ場所になるよう
想いをこめた校章のデザイン



デザイン案① コンセプト：勝山の自然



着色例

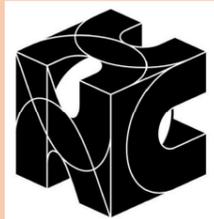


見え方

デザインの意図

- ・九頭竜川の両側に並ぶ嶺と、勝山を守る恐竜をストライプ(縞模様)を使ってデザイン
- ・縞模様は勝山の代表的な産業である繊維・布を、白い丸は白山側から上る朝日をイメージ
- ・山が3つあるのは、3つの中学校が一つになったことを意味
- ・見慣れた風景をデザインすることで親しみやすい校章

デザイン案② コンセプト：勝山の歴史



着色例



見え方

デザインの意図

- ・勝山のKと中学校のCをモチーフにした立方体のデザイン
- ・歴史はいろいろな時代のいろいろな想いが組み合わさり、くみ上げられて「今」をカタチ作ることをイメージ
- ・真ん中にある球は、細胞の核のようなもので、それがないと命は生まれないということから中学校の生徒を意味
- ・勝山の「核」として勝山をリードしてほしいという想いを込めて
- ・立方体にはN(南部)C(中部)H(北部)のアルファベットが隠れており、新しい勝山中学校の歴史を表現

デザイン案③ コンセプト：勝山の笑顔



着色例



見え方

デザインの意図

- ・勝山の「勝」の文字を一人ひとりの笑顔にしたデザイン
- ・中学校の3年間はいろいろなことがあると思うが、いつも笑顔を忘れず、また、いつも周りの人の笑顔に繋がるような出来事に溢れる日々への期待を込めて

校章デザイン選定の経緯

校章のデザイン選定方法については、以下のように協議しました。

- 7月 再編準備委員会において選定手順を決定
 - 手順1 デザイン性を有することから専門業者へ依頼する
 - 専門業者についてはデザイン作成に実績を持ち、勝山市にゆかりのある業者とする。
 - 作成にあたっては、他校の校章等のデザインに類似したものでないものとする。
 - 手順2 市内中学生の意見を取り入れながら数点の候補を作成
 - 手順3 児童(4年生以上)と中学生が投票を行ったうえで、投票結果を参考に再編準備委員会の協議を経て、市教育委員会で決定する。
- 10月 再編準備委員会においてデザイナーを決定
 - 市内小中学校で授業支援の実績のある橋島氏に依頼する。
- 11月 再編準備委員会においてデザイナーによるプレゼン確認
- 12月 現小学校6年生と保護者対象の勝山中学校説明会においてデザイナーがプレゼン
 - 児童・生徒による投票



デザイナープロフィール

氏名 橋島 康祐 氏
所属 株式会社ハングオーバープレート
実績 右記の作品制作に関与
勝山市では下記の活動に関与

JFA(日本サッカー協会)



ジャパンプロフェッショナルバスケリーグ



勝山市立成器南小学校
特別授業「地域おこし×デザイン」
雷室そはパッケージデザイン



勝山市制70周年事業



デザイン案④ コンセプト：勝山の声



デザインの意図

- ・勝山のカツを見慣れている漫画のイメージでデザイン
- ・校章としては目新しくチャレンジングなデザイン
- ・「カツ」や「カツ」には声や想いを込めて「勝つ!」「カツ飛ばす」「カッコいい」「かつちやま」など強い勢いや憧れ、地元感を入れて
- ・3年間はこれからの長い人生の中で見たらたった3年 どんな感情も否定することなく、自分の感情と向き合うことで、広い視野を持った人になってほしいという想いを込めて